

2021年 6月 25日
西日本旅客鉄道株式会社

新型電気式気動車（DEC700）の導入について

当社は、概ね20年後のありたい姿を示した技術ビジョンにおいて「持続可能な鉄道・交通システムの構築」を掲げています。この度、さらなる安全性・安定性・快適性の向上と電車・気動車のシステム共通化によるメンテナンス技術の向上と効率化を図り、また次世代車両への転換に向けた各種技術検証を実施することを目的に、新型電気式気動車（DEC700）を導入します。



新型電気式気動車（DEC700）イメージ

（1）車両概要

- 形式 : DEC700形
- 両数 : 1両×1編成

（2）スケジュール

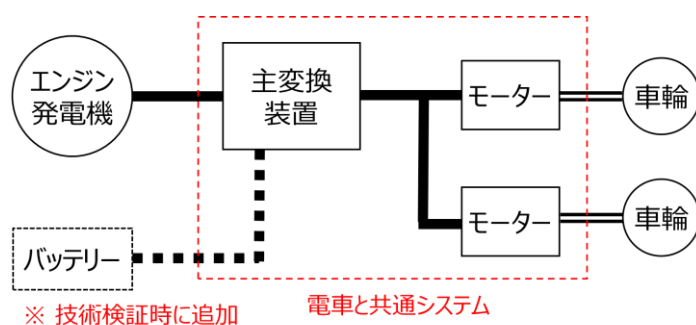
- ・今後、試運転、各種性能確認試験、将来に向けた各種技術検証を実施します。

（3）車両配置区所

広島支社 下関総合車両所 新山口支所

(4) 車両の特長

- ・ディーゼルエンジンと発電機で発電した電力により、モーターを駆動して走行する電気式気動車です。
- ・バッテリーの搭載によるハイブリッド方式への変更も可能な構造としており、今後、ハイブリッド方式についての各種検証試験も実施予定です。



電気式気動車の方式 イメージ

- ・電車・気動車のシステム統合により、メンテナンス技術の効率化が期待できます。
- ・機械部品の削減により、運行時やメンテナンス時の安全性および安定性の向上が期待できます。
- ・従来の工法よりもユニット化を進めており、運転台や機器室をユニットとして車両に組み込む事で、工期の短縮やコスト低減が期待できます。
- ・デザインは、中国地域色である黄色をベースカラーとしています。

今回ご案内の取り組みは、SDGs 目標の 7 番、9 番、11 番、13 番に貢献するものと考えています。

